



# 情報コーナー



## 市内小中学校通学路の緊急合同点検実施

令和3年6月28日に八街市で発生した児童を巻き込む事故を受け、改めて通学路の安全について確認するよう文部科学省等から通達があったため、令和3年9月に学校、PTA、警察、道路管理者と市教育委員会による緊急合同点検が実施された。

緊急合同点検の結果、市立小中学校22校のPTAによる改善要望や個別に通報があった箇所のうち、特に通行に危険性があり、対応の必要性があるとみなされた35か所の危険箇所について改善が行われることになった。



改良前



改良後

舗装とラインの塗り替えにより改良された江戸街道と多摩湖自転車歩行者道の交差する横断歩道（萩山町1丁目）

## どんぐり公園はきれいになりました！

地元自治会や公園を利用されている皆様による「花壇づくり」と「ペンキ塗り」できれいになった「どんぐり公園」（萩山第二児童遊園）。



ペンキできれいになったブロック塀



花壇づくりの様子



### 小学校体育館に空調設備が設置

教育環境の充実や避難所機能の向上を図るため、3年度に小学校7校の体育館に空調設備が整備されました。令和4年度には残る8校について整備されることになりました。

### 市内小中学校のトイレの洋式化

小中学校における既存トイレの洋式化は、これまでも順次改修が行われてきましたが、4年度は5校が改修工事を行い、5校が実施設計を行うことになりました。

### 萩山駅横断歩道橋撤去工事完了

萩山駅横断歩道橋は、令和3年度に撤去工事が完了。これと並行し、新設階段の設置が検討されてきましたが、階段の新設はできないことになりました。

## 誠実、真心、確かな実行力

東村山市議会議員  
2019年当選  
＜所属＞  
政策総務委員会 副委員長  
議会改革調査特別委員  
多摩六都科学館組合議会議員  
東村山市土地開発公社評議員  
東村山市社会福祉協議会評議員

職歴  
経済産業省・中小企業庁職員  
地域活動  
南萩会 自治会長  
萩山小学校学校運営協議会 会長  
萩山小学校避難所運営連絡会 会長  
NPO法人萩山町地域まちづくり 理事長  
東村山市ソフトボール連盟 理事長  
NPO法人日本テニスボール協会 理事  
保護司 中小企業診断士

### 下沢ゆきおプロフィール

みなさんのご意見・ご要望をお聞かせください。

### 令和4年6月定例議会

6月 6日	定例会初日
9日	
10日	一般質問
13日	
15日	常任委員会
～21日	
28日	定例会最終日



東村山市議会議員

# 下沢ゆきお議会報告



vol.7

東村山市萩山町1-32-43

TEL・FAX ▶ 042-348-8682

E-mail ▶ contact@shimozawa-yukio.net



陽春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より暖かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症を巡っては、まん延防止重点措置が解除とはなりましたが、いまだに厳しい情勢が続いております。これまでの基本的な感染防止対策とウイズコロナ、ポストコロナを見据えた経済社会活動の推進が求められています。

このような状況下、東村山市議会3月定例会では、第5次総合計画実施2年目となる令和4年度一般会計予算の審議が行われました。当初予算では過去最大規模の611億円となり、新型コロナウイルス対策の徹底、ワクチン接種の推進など市民の安心、安全のための守りと、連続立体交差化事業、萩山公園用地の取得等将来のまちづくりへつながる攻めの両分野の事業実施のための経費を盛り込んだメリハリをつけた予算となっています。賛成多数で承認されました。



本会議場で代表質問する下沢ゆきお議員

本号では、市長の施政方針に対する会派を代表して行った代表質問の内容、予算特別委員会での質疑で分かった内容や本定例会で成立した条例の内容をご紹介します。

引き続き、市民の安心・安全な暮らし、地域の活性化を図るため、全力で取り組んでまいります。

東村山市議会議員 下沢ゆきお



本会議場全景

## 令和4年3月定例会を振り返る

○本会議：東村山市立公園の指定管理者の指定に関する審議、令和4年度東村山市一般会計予算等審査。

○予算特別委員会：令和4年度予算（一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険事業、下水道事業各特別会計）の審査。「総括」「歳入」を担当し会派を代表して質疑を行う。

○政策総務委員会：条例3本（「東村山市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例」「東村山市個人情報保護に関する条例」「非常勤の特別職の職員の報酬及

び費用弁償に関する条例」の一部改正条例）の審議、「投票率の向上対策」に関する調査検討を行う。

○議会改革調査特別委員会：議会改革に資するため、政務活動費の使途、基準等の見直し。

○多摩六都科学館組合議会：令和4年度多摩六都科学館組合一般会計予算等を審議（令和4年2月16日）

○東村山市社会福祉協議会評議会：令和4年度東村山市社会福祉協議会事業計画、資金収支予算等を審議（令和4年3月29日）

○東村山市土地開発公社評議員会：令和3年度東村山市土地開発公社収支補正予算を審議（令和4年1月7日）



# 市長の市政方針に対する代表質問

令和4年3月定例議会において、市長の市政方針に対して、会派を代表して代表質問を行った。その質問内容は以下のとおり。

## 1 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 高齢者への3回目接種、小児接種の現状と今後のスケジュール、考え方を伺う。
- (2) 東村山市業務継続計画(BCP)を見直す考えはないか、見直しのポイントは何か。

## 2 令和4年度予算について

- (1) 予算編成方針に基づき、「守り」と「攻め」の両分野について、最終の市長査定で予算化できなかった事務事業はあったのか。
- (2) 連続立体交差事業、中心核の整備事業など未来へ向かってのまちづくりなど「攻め」の分野で、持続可能な財政運営の観点から工夫した点は何か。
- (3) 「東村山市のICT化に関する基本方針」の策定状況とその内容について伺う。
- (4) 市の業務のデジタル化・ペーパーレス化にとって議会ICT化は必要不可欠と考える。今後の予算措置に向けての見解を伺う。

## 3 事務事業の見直しと組織体制

- (1) 令和4年度において9名の正規職員の増員を見込んでいるが、その理由を伺う。
- (2) 第5次行財政改革大綱に基づく、定数管理計画の作成は今後どのように進めるのか。

## 4 まちの価値の向上

- (1) 用途地域見直しの経緯、その内容、見直しに伴ってまちづくりにどのような変化をもたらすか見解を伺う。
- (2) 「東村山駅周辺まちづくり実行プラン」、「東村山駅東口地区市街地総合再生基本計画」の策定状況と両計画はどのように関連するのか。また、市民等への周知・情報発信の具体的な取組みを伺う。
- (3) 久米川駅周辺のまちづくりについて、駅前広場のあり方検討を進めているが、当面の課題として駅前ロータリーと公衆トイレを全面改善する予定はあるのか。
- (4) 秋津駅・新秋津駅周辺のまちづくりの推進のための具体的な取組みと、課題は何か。
- (5) 萩山公園、前川公園
  - ① 萩山公園及び前川公園の両用地取得、整備に係る今後のスケジュールは。
  - ② 用地取得後、指定管理者による管理運営となるが、周辺自治会等の意向把握は今後どのように行われるのか。

## 5 ひとの活力の向上

- (1) 策定中の児童館・児童クラブの運営等に関する基本方針について、保護者等のニーズを踏まえ、どのような内容となるのか。
- (2) コロナ禍で学級閉鎖などが行われている中、オンライン授業はしっかりと行われているのか。
- (3) 小学校給食のあり方検討
  - ① 「東村山市小学校給食のあり方検討会」の設置の目的、具体的にどのような内容を議論するのか、教育面からみた教育長の見解を伺う。
  - ② 今後、学校を地域の核として、市民への各種サービスの提供機能を集約化、施設の複合化を推し進めることが公共施設再生計画にある。小学校給食調理室の今後のあり方については、まさに施設再生計画とも密接な関係性を有することから、今後の展開について市長の見解を伺う。
- (4) 公共スポーツ施設のあり方
  - ① 「将来を見据えた持続可能なスポーツサービスの提供のあり方」について検討されている。野球場、少年サッカー場などの確保も含め、スポーツ宣言都市にふさわしいスポーツ環境づくりを今後どう進めていくのか。
  - ② 現有施設の適正な維持管理のため、設備等の総点検を今後どのように実施するのか。

## 6 暮らしの質の向上

- (1) 東村山市地域防災計画改定の進捗状況と、市民等への周知をどのように行っていくのか。
- (2) 公共交通のあり方について、市民アンケート等を踏まえ、今後どのような課題に対して深堀の議論を進めていくのか。

## 7 都市経営について

- (1) 旧第二保育園の跡地の売却
  - ① 民間事業者提案制度による事業提案、地域の団体や市民から寄せられた要望内容、庁内での議論を踏まえての決断だと考えるが、売却することとした理由と市長の思いを伺う。
  - ② 隣接する公園内にある萩山集会所は、公共施設再生計画の対象施設となっていることから、保育園跡地の売却の説明と合わせ、公共施設再生について市民との対話は不可欠と考える。今後どのように対応するのか伺う。
  - ③ 当該建物・構築物等の除却、土地売却のスケジュール、売却方法を伺う。
- (2) 学校の統廃合、学校を地域の核とした図書館、公民館等機能の集約化による建替えなど、公共施設再生計画を前進する必要がある。今後、どのように市民への周知、対話を進めていくのかを伺う。

議会で取り上げた  
テーマ

# まちづくり



## 旧萩山第二保育園、解体撤去後売却へ

### ●ポイント

令和2年3月末をもって閉園となった萩山第二保育園跡の利活用については、これまで本会議で6回取り上げてきた。地元では、民間事業者からの提案が事業化することで、多世代の交流や集会所機能を有する施設として市民サービスの向上につながるのではと、萩山第二児童遊園との面的整備も含め、期待していた。本3月定例会での市政方針、予算審議の中で売却することが分かった。

隣接するどんぐり公園(萩山第二児童遊園)内にある萩山集会所は、公共施設再生計画の対象施設となっていることから、保育園跡地の売却の説明と合わせ、公共施設再生について市民との対話を求めた。

(渡部市長の市政方針に対する代表質問)

○旧第二保育園の跡地の売却について、民間事業者提案制度による事業提案、地域の団体や市民から寄せられた要望内容、庁内での議論を踏まえての決断だと考えるが、売却することとした理由と市長の思いを伺う。

答弁(市長) 行政及び民間による事業や第二児童遊園との面的活用等の実施可能性がないことから、東村山市公共施設再生計画に基づき、売却の判断をした。地元要望等を踏まえた展開につながらず残念であるが、公共施設更新の全体最適化のため決断した。

### ○今後のスケジュール

- 令和4年
  - 第1 四半期 アスベスト調査、用地測量
  - 第2 四半期 解体工事入札
  - 第3 四半期 解体工事完了、不動産鑑定
  - 第4 四半期 売却



旧萩山第二保育園

## 市内全公園に指定管理者制度を導入

### ●ポイント

東村山市立公園の管理が、市直営から令和4年7月からは指定管理者制度に変わる。これにより、民間活力を活用した効率的かつ効果的な施設の維持管理が行われ、市内全公園の活性化が図られ、魅力ある公園づくり、賑わいの創出と市民サービスの向上につながることを期待する。

対象となる公園	市内の公園169か所 都市公園(北山公園ほか18) 児童遊園(萩山第二児童遊園など18) 仲よし広場(萩山1丁目仲よし広場など12) 緑道(野火止緑道ほか7) 緑地等(3) トイレ(萩山四季の森公園1)
指定管理者	アメニス東村山市立公園グループ(3事業者で構成) (株)日比谷アメニス、大和リース(株)東京支店、相羽建設(株)
指定管理者が行う業務	・公園の維持管理 ・公園施設等を利用した文化スポーツ、地域連携事業の実施 ・市民やボランティア等との協働事業の推進 等

## 令和7年に萩山公園開園

### ●ポイント

お茶の水女子大学との間で既に3年度に土地売買仮契約を締結した萩山公園について、令和4年度において本契約を締結・用地取得することが明らかになった。

用地取得費	9億12万4千円
調達方法	
国の社会資本整備総合交付金	3億円
東京都の市町村土木費補助	3億円
起債	2億7千万円
その他	3,012万4千円

### ○今後のスケジュール

令和4年度において、萩山公園の基本計画を受けて、ワークショップ等を通じ市民、自治会、公園利用者等の意見を反映させた基本設計を作成することとなる。指定管理者制度やPark-PFI(公募設置管理制度)の導入により、事業化段階へと移行することとなり、整備が進められ、令和7年の開園を目指している。



萩山公園